

大谷選手からグラブの贈り物 市内47小学校に3個ずつ

竜美丘小 児童がキャッチボール

メジャーリーガーの

大谷翔平選手（ロサンゼルス・ドジャース）が「子どもたちが野球に興味を持つきっかけになれば」と、国内の全小学校に寄贈した野球のグラブが市内の47小学校に届きました。

グラブはニューバラス製で、右利き用2個・左利き用1個入りのセット。「野球しようぜ！」と書かれたフオートカードも添えられ

ていました。

竜美丘小では、9日に行われた3学期始業式で、岩瀬竜弥校長が「このグローブが、私たちの次の世代に夢を与え、勇気づけるためのシンボルとなることを望んでいます」と書

かれた大谷選手の手紙を紹介し、グラブを披露。児童代表でソフトボール部5年の鈴木隆介君、城本恭佳さん、加藤祐希君がキャッチ

ボールを行い、歓声と拍手に包まれました。



鈴木君は「手にフィットして使いやすいかったです。もっとソフトを頑張っていていきたい」と声を弾ませ、城本さんは「大谷選手は、すごい野球選手。全国にグラブを届けてくれたことに感謝しています」。

加藤君は「グラブはまだちょっと硬くてうまく使えな

大谷選手から贈られたグラブを見せる竜美丘小の児童